



秋の深まりを感じる季節となりました。リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか？ 10月に入り、朝晩は少し肌寒さを覚えるようになってきましたが、日中は例年に比べて暖かい日が続いています。季節の変わり目は、体調を崩しやすい時期ですので十分ご注意ください。全国各地では紅葉が少しずつ色づき始め、秋の風景が私たちの目を楽しませてくれる頃です。今月は、「堤防決壊シミュレーション(地震編)」 「令和8年度 土器川総合水防演習 第1回実行委員会」「土器川水質調査」についてお知らせします。

○堤防決壊シミュレーション～地震編～

9月25日(土)に地震を想定した堤防決壊シミュレーションを実施しました。令和7年7月1日に香川県が南海トラフの浸水想定を公表しており、土器川沿川でも津波による浸水のリスクがあるものとされております。地震によって堤防が損傷する可能性もあることから、津波による浸水を考慮した上で、洪水の発生に備えて、迅速に堤防を復旧するため、机上での訓練(シミュレーション)するものです。

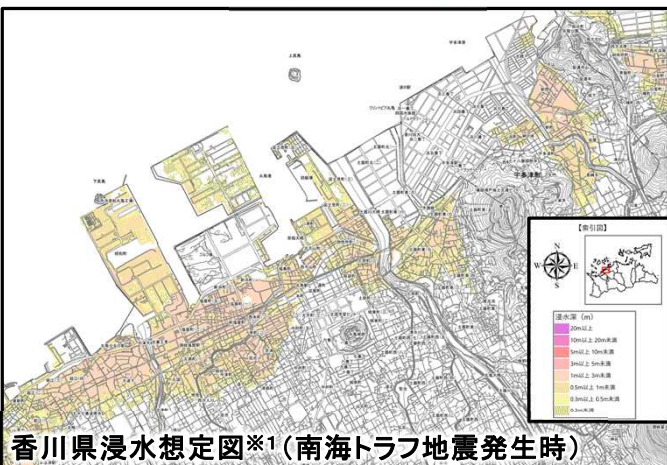
地震により道路損傷や、津波による浸水により資材や重機の運搬ルートが制限が想定されることから、多くの課題がありますが、臨機かつ柔軟な対応が行えるよう、引き続き、定期的にシミュレーションを実施することで災害対策能力を向上させていきます。



復旧工法の検討



検討内容の共有



香川県浸水想定図※1(南海トラフ地震発生時)



東北大震災時の復旧事例※2

※1 出典: 香川県ホームページ(<https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/55659/l2sinsui.pdf>)

※2 出典: 東北地方整備局ホームページ(<https://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/B00097/K00360/taiheiyokijishinn/hukyu/0711.pdf>)

○令和8年度 土器川総合水防演習 第1回実行委員会

洪水による被害の発生を防止し、被害を最小限に食い止めるためには、関係機関の緊密な連携と迅速かつ円滑な水防活動が必要となります。

土器川における洪水を想定し、関係機関や地域の住民の参加のもと、水防工法・人命救助・避難訓練を行う、水防演習を令和8年5月に予定しております。

地域の防災力向上につながる演習の実施に向けて、関係市町、香川県が一堂に会し第1回実行委員会を開催しました。水防演習には、皆様にも参加・見学していただきたいと思いますので、詳細が決まりましたら、お知らせいたします。



実行委員会の様子



丸亀市長(開催地)の挨拶

○土器川水質調査

香川河川国道事務所では、土器川の水質管理を目的として、定期的に水質調査を実施しています。土器川沿いには「出水(すい)」と呼ばれる特徴的な取水施設が数多く設けられており、地表の水だけでなく、地下を流れる伏流水も取水することで、土器川の水は余すことなく活用されています。こうした水は、農業や生活用水など、地域の暮らしを支える重要な資源として利用されています。土器川の水を守ることは、自然を守ること、そして私たちの暮らしを守ることにつながります。

今後も継続的な水質調査を通じて、地域の水環境の保全に努めてまいります。



採水作業の様子



採水した水のサンプリング

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどし ご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

